

エス・バイ・エル・カバヤ

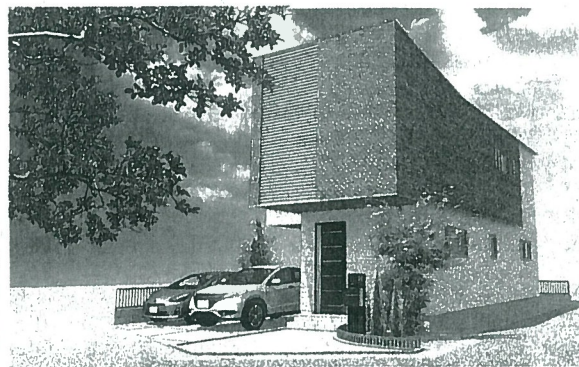
CLT住宅を 建て売り分譲

住宅メーカーのエス・バイ・エル・カバヤ（岡山市北区中仙道）は、新建材のCLT（クロス・ラミネイテッド・ティンバー＝直交集成板）を使った住宅の建て売り分譲事業を始める。国がCLTを構造材として認める新基準を定めたのを受け、倉敷市に第1号物件を計画。強度に優れた特性を生かし、在来工法では難しかった斬新な間取りなどをアピールし、普及を促す。（鳥越謙一）

CLT住宅は倉敷市平田の敷地 する予定。

156平方メートルに、2階建て延べ111平方メートルを建設する。2階の洋間2部屋（各13平方メートル）が半分庭にせり出したユニークな設計。壁め、断熱性が高く、木のぬくもや床に、集材メーカー・銘建工（真庭市勝山）が製造するCLT住宅のメリットを実感してもらう。12月中旬に着工し、来春完成。今後は柱のない広いリビングが

来春倉敷に第1号 高強度、間取り斬新



CLTを使った第1号分譲住宅の完成予想図

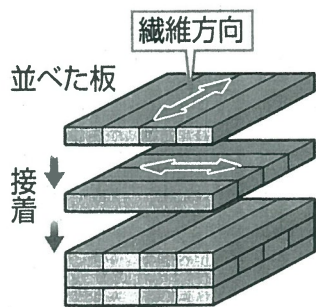
ある高級住宅や、狭い土地を有効活用した3階建て住宅なども造る方針。来春にも岡山市南区泉田に2棟目を着工する。注文住宅を含め、年10棟の販売を目指す。倉敷市西中新田に12月に建設する倉敷支店も3階建てのCLT（延べ736平方メートル）にする予定。来春には福山市にもCLTで支店を新築する。施工実績をアピール

し、将来は事業所向けの受注も増やしたい考え。

同社によると、CLTは国内の公共施設などで利用され始めているが、一般住宅ではあまり例がないといい、「木造の新たな可能性を感じてもらえる建築物を提案し、需要を喚起したい」としている。

エス・バイ・エル・カバヤは1972年設立、資本金9千万円、売上高148億円（2015年12月期）、従業員257人。

CLT（直交集成板）のイメージ



- 繊維方向が直角に交わるように重ねる
- 接着し、厚みのある大きなパネルにする
- 3、5、7層が基本

ズーム CLT 木の繊維が直角に交わるように板材を重ねて接着した大型パネル。頑丈で軽く、海外では中高層建築に用いられている。国は4月に

一般的な構造材として使える新基準を定めた。森林資源の有効活用や林業再生の面からも普及が期待されている。

中国地方大型小売店販売

9月1.0%減762億円

雨天影響 2カ月連続 マイナス

中国経済産業局は、1・2%減の554億 159億2700万円 9月の中国地方大型小売店販売は、2000万円を2カ月連続で2カ月連続の下降。

蔵庫が好調だった。

ドラッグストア（720店）は6.8%増の224億9300万円。18カ月連続の増加。殺虫剤や虫よけ用品、炭酸飲料が良かった。小売り6業態合計の

吉備継成会が10周年記念大会

岡山

岡山県内の若手経営者でつくる吉備継成会（岡山市北区芳賀）は9日、設立10周年の記

互いに成長できた。これからも自らの企業と岡山県のために挑戦を続けよう」とあいさつした。活動を振り返る映像を上映したほか、牛井チェーン・吉野家ホールディングス（東10信組と取引がある

中間決算

（9日、16年4～9月）

客単価上昇し
2年連続増収

はるやま商事（岡山市北区表町）は連結健康に配慮した高価格帯スーツの売れ行きが好調で、客単価が上昇。中間期としては2年連続の増収で、経常損失は減少した。熊本地震で被災した店舗の改修などで1億1千万円の特別損失を計上し、純損失は拡大した。

17年3月期予想は、

2016年9月中間決算

企業名	売上高	経常損益	純損益
はるやま商事	22,288 (4.6)	※164 (-)	※240 (-)
セーラー広告	4,350 (3.8)	26 (-)	8 (-)

銀行名	経常収益	経常利益	純利益	業務純益